

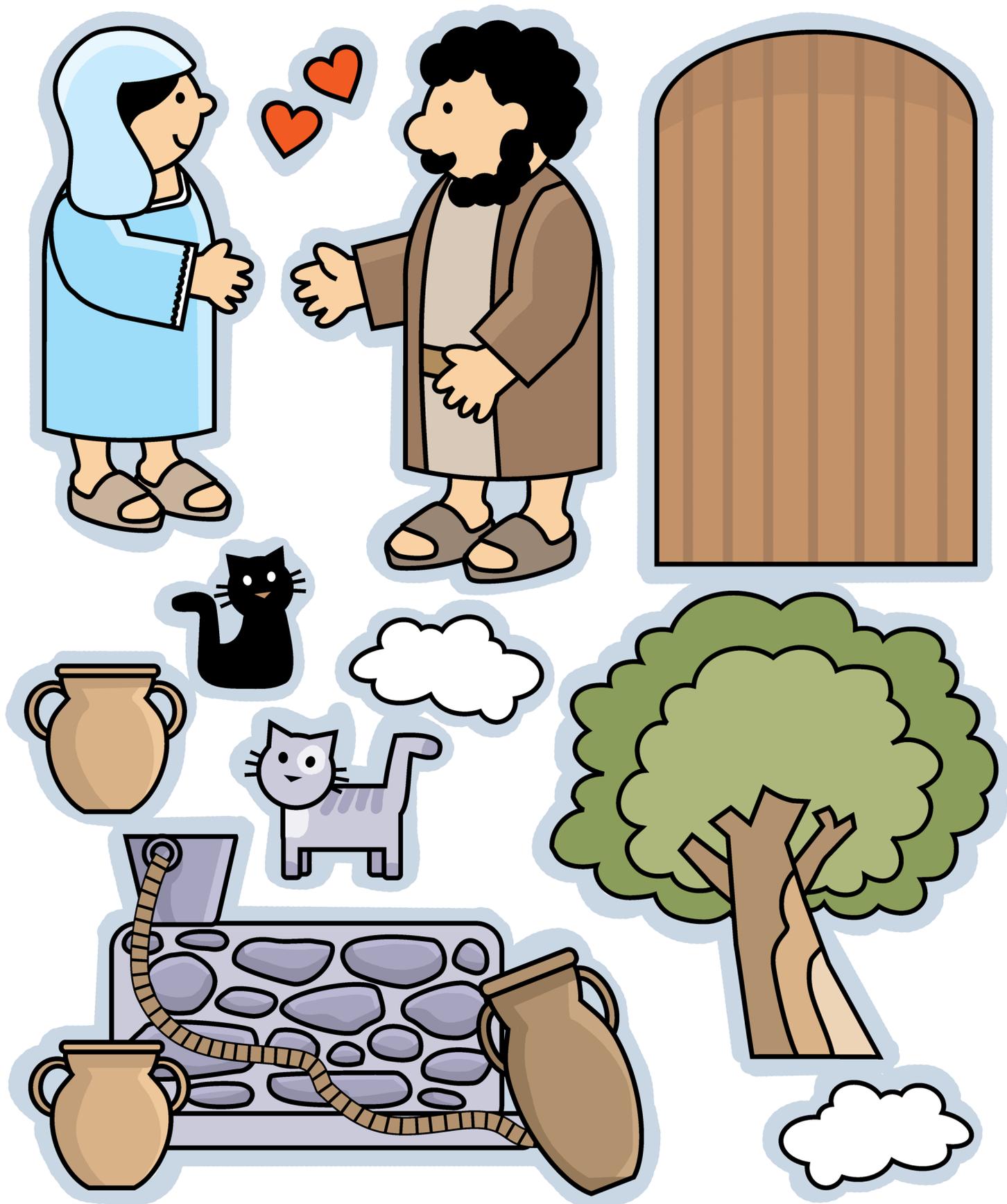
# イエス様が生まれた

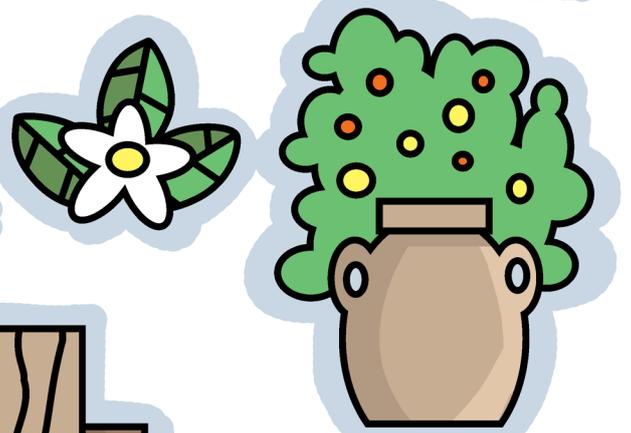
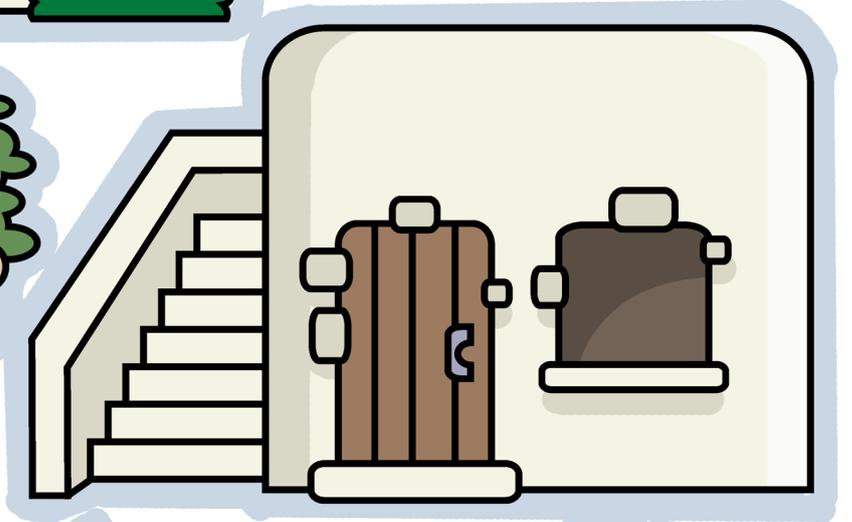
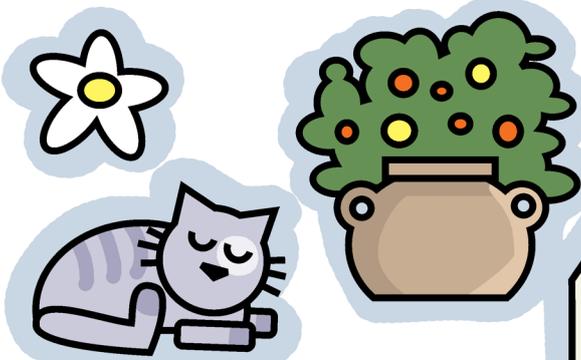
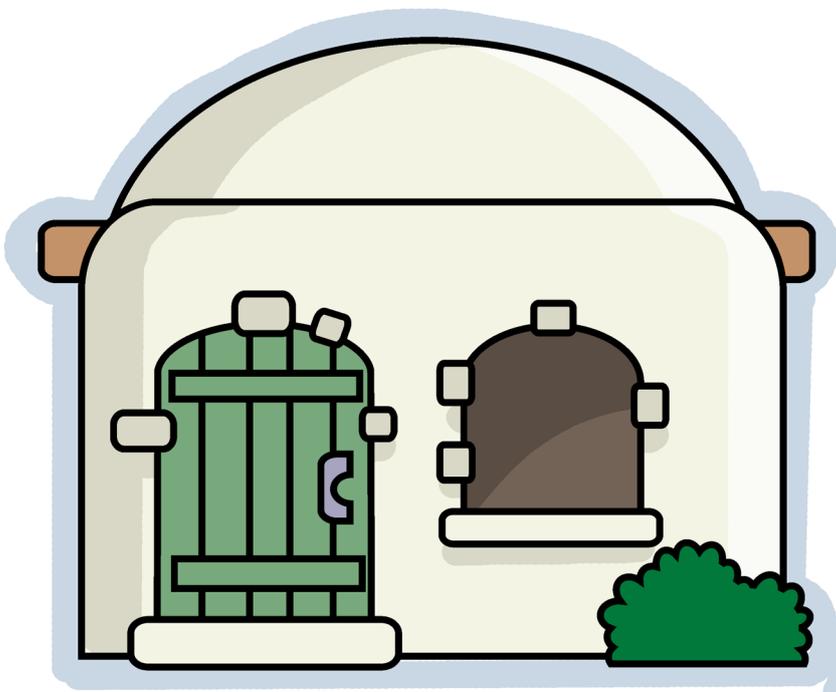
## ミニ聖書物語

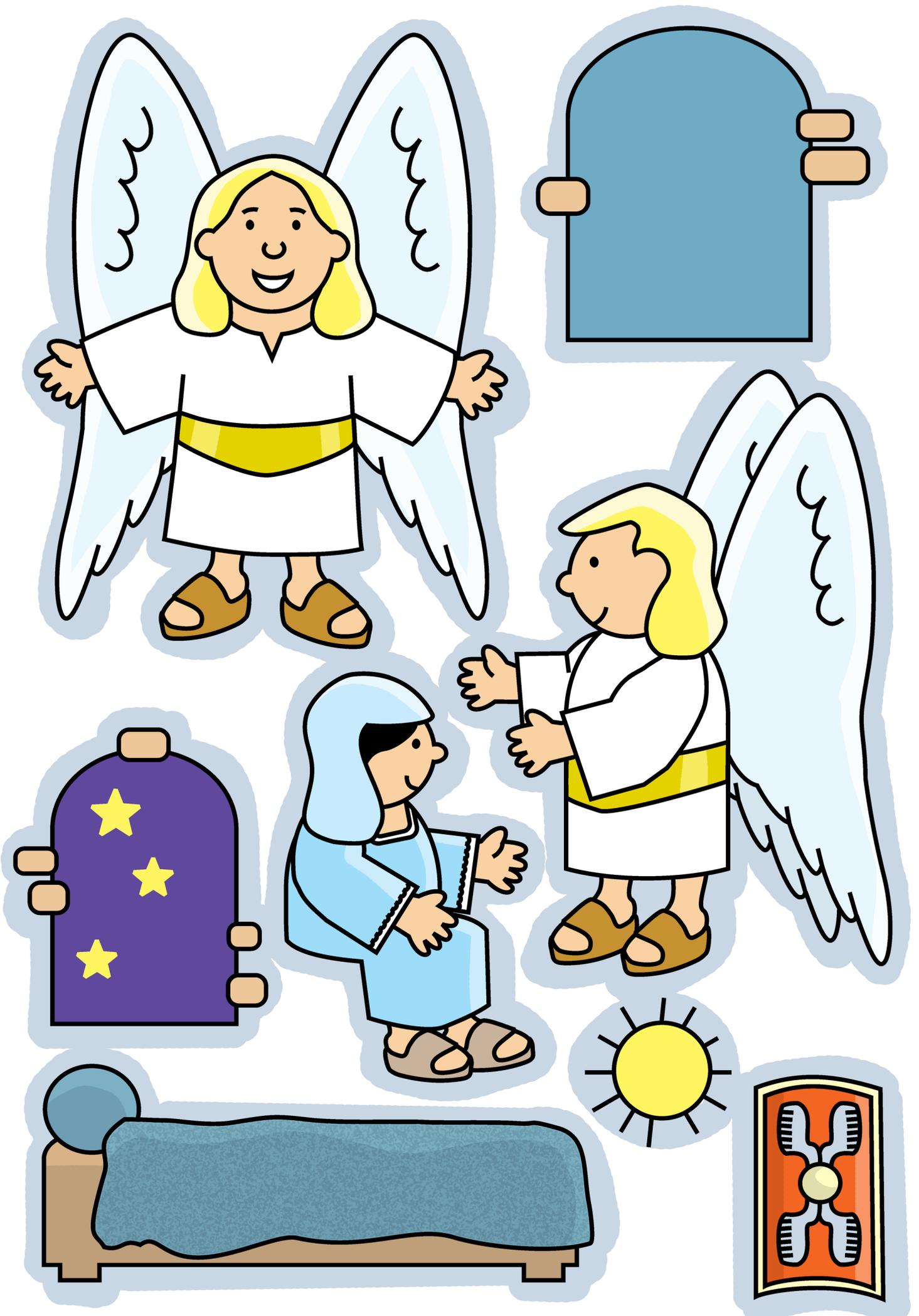
マタイによる福音書 1:18-25, 2:1-11, ルカによる福音書 1:26-38, 2:1-20 に書かれているお話の再話 フランネルグラフ

フランネルグラフの表側に透明な接着シートを貼る。各ピースを切り抜く。各ピースがフランネルボードにつくように、裏側にはサンドペーパーかフェルトを小さく切ったものを貼りつける。このフランネルグラフを使って、マタイによる福音書の 1:18-25 と 2:1 や、ルカによる福音書の 1:26-38 と 2:1-20 に書かれているイエス様が生まれた時のお話をしたり、このミニ聖書物語のお話をしてみよう。

このページをコピーして、自分のオリジナル・リーダーを作ったり、ポスターやモービルにすることもできます。

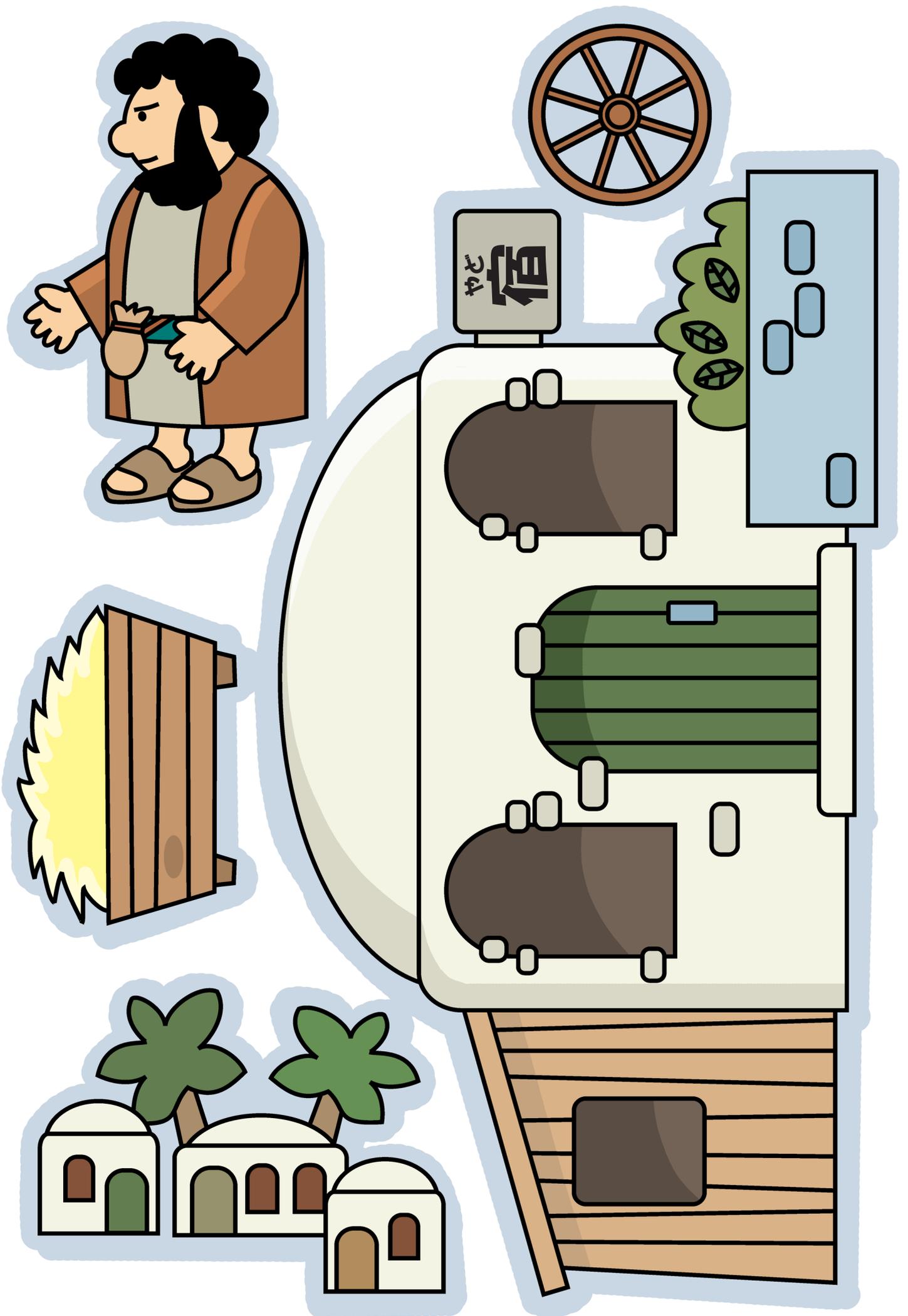


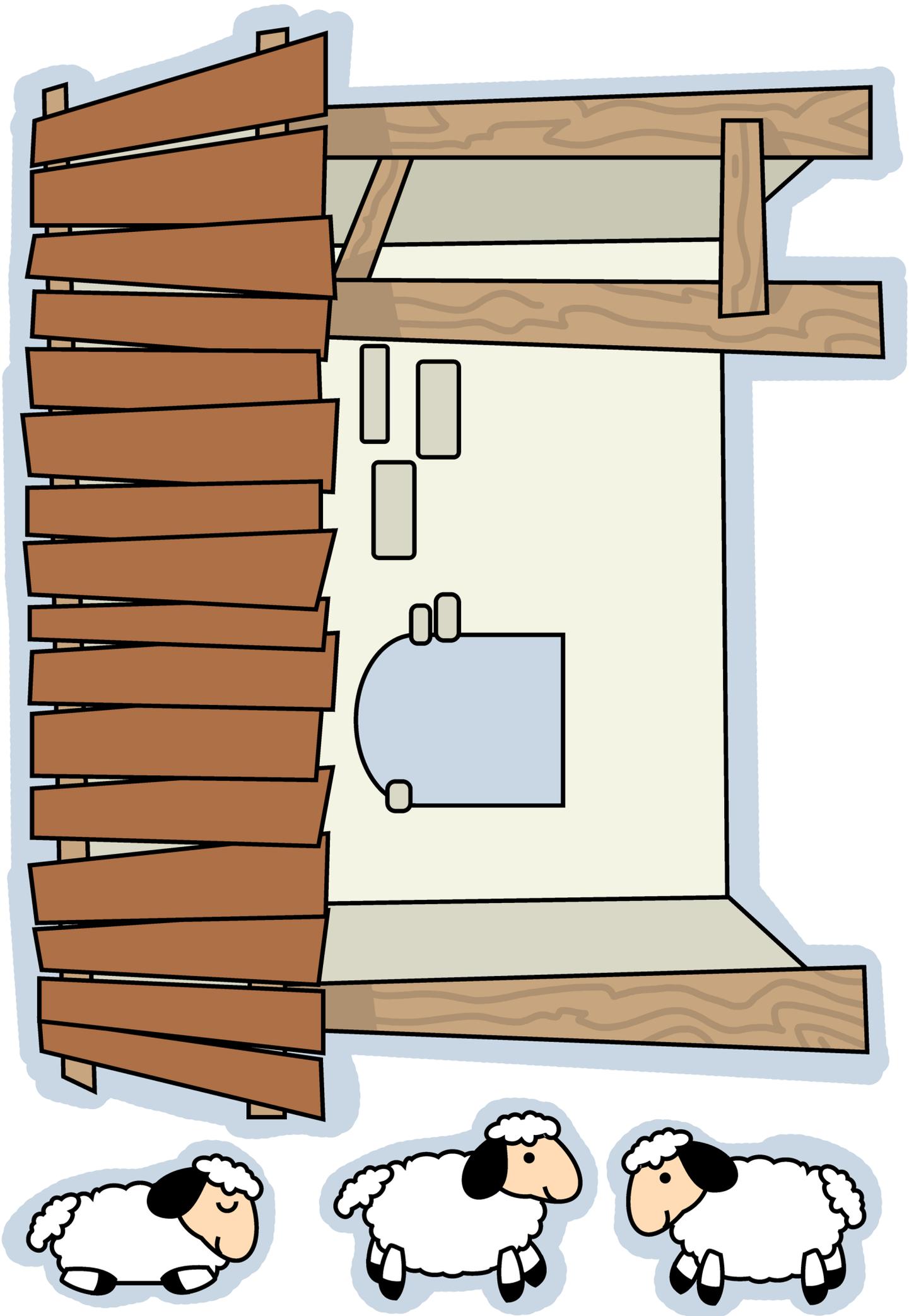


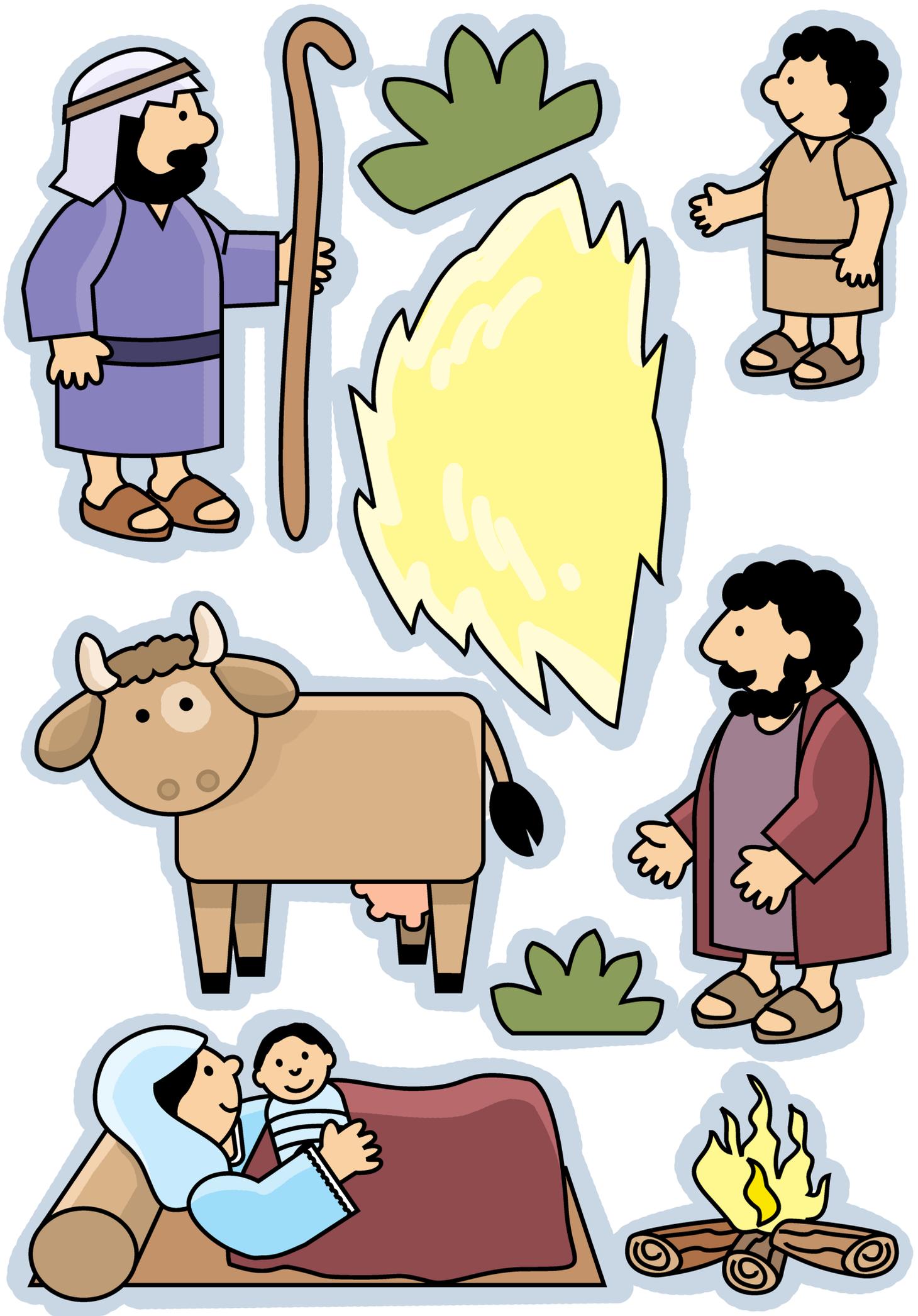














# イエス<sup>さま</sup>が<sup>う</sup> 生まれました

マタイによる福音書<sup>ふくいんしょ</sup> 1:18-25, 2:1-11, ルカによる福音書<sup>ふくいんしょ</sup> 1:26-38, 2:1-20 に  
書<sup>か</sup>かれている お話<sup>はなし</sup>の 再話<sup>さいわ</sup>

ナザレの町<sup>まち</sup>に、マリヤという 若い女<sup>わか おんな</sup>の 人<sup>ひと</sup>が 住<sup>す</sup>んでいました。マリヤは、  
もうすぐ ヨセフという 大工<sup>だいく</sup>さんと 結婚<sup>けっこん</sup>することになっていました。

そんな ある日<sup>ひ</sup>のことです。天使<sup>てんし</sup>が マリヤのもとに 現<sup>あらわ</sup>れました。最初<sup>さいしよ</sup>、マリヤは  
天使<sup>てんし</sup>を 見<sup>み</sup>て こわくなりました。

「こわがらないでください。」と 天使<sup>てんし</sup>は 言<sup>い</sup>いました。「わたしは、良<sup>よ</sup>い お知らせ<sup>し</sup>を  
伝<sup>つた</sup>えに 来<sup>き</sup>ました。神様<sup>かみさま</sup>は、ご自分<sup>じぶん</sup>の 一人子<sup>ひとりご</sup>の 母親<sup>ははおや</sup>として、あなたを 選<sup>えら</sup>ばれたの  
ですよ。」

マリヤは 天使<sup>てんし</sup>の 言<sup>い</sup>ったことを 聞<sup>き</sup>いて、びっくりしてしまいました。そして、  
こ<sup>こた</sup>う 答<sup>こた</sup>えました。「喜<sup>よろこ</sup>んで、神様<sup>かみさま</sup>の 望<sup>のぞ</sup>まれるとおりに いたします。」

天使<sup>てんし</sup>が 帰<sup>かえ</sup>ってしまうと、この すばらしい 知らせ<sup>し</sup>を 早<sup>はや</sup>く 伝<sup>つた</sup>えなくてはと、  
マリヤは 急<sup>いそ</sup>いで ヨセフに 会<sup>あ</sup>いに 行<sup>い</sup>きました。

天使<sup>てんし</sup>は、ヨセフの 夢<sup>ゆめ</sup>にも 現<sup>あらわ</sup>れました。「マリヤを よく 世話<sup>せわ</sup>してほしい。」と  
天使<sup>てんし</sup>は 言<sup>い</sup>いました。「マリヤは 特別<sup>とくべつ</sup>な 赤んぼう<sup>あか</sup>を、神様<sup>かみさま</sup>の 子<sup>こ</sup>を 産<sup>う</sup>むのだから。」

ヨセフは その 知らせ<sup>し</sup>を 聞<sup>き</sup>いて、とても うれしくなりました。そして、マリヤと  
赤ちゃん<sup>あか</sup>の 世話<sup>せわ</sup>を いっしょうけんめいします、と 約<sup>やく</sup>束<sup>そく</sup>しました。

それから しばらくして、ヨセフと マリヤは、ベツレヘムの 町<sup>まち</sup>まで 旅<sup>たび</sup>しなければ  
ならなくなりました。ヨセフは ロバに くらを 乗<sup>の</sup>せ、そこに マリヤを すわらせて、  
ベツレヘムへと 出<sup>しゅつぱつ</sup>発<sup>ぱつ</sup>しました。

ヨセフと マリヤが ベツレヘムに 着<sup>つ</sup>いた 時<sup>とき</sup>、町<sup>まち</sup>は 人<sup>ひと</sup>で いっぱいで、とまる 所<sup>ところ</sup>  
見<sup>み</sup>つかりませんでした。

「ここにはとまれないよ。」<sup>やど や しゅじん</sup>宿屋の主人はふきげんそうに<sup>い</sup>言いました。  
「でも、<sup>つま あか</sup>妻に赤んぼうが<sup>う</sup>生まれそうなのです。」とヨセフは<sup>い</sup>言いました。

<sup>やど や しゅじん</sup>宿屋の主人はちょっと<sup>かんが</sup>考えていました。そして、<sup>うまご や</sup>馬小屋にならとまって  
よいと<sup>い</sup>言ってくれました。

たとえ<sup>どうぶつ</sup>動物たちに<sup>かこ</sup>囲まれた<sup>うまご や なか</sup>馬小屋の中だとしても、とまれる<sup>ばしょ</sup>場所が  
<sup>み</sup>見つかったことで、ヨセフとマリヤは<sup>おおよろこ</sup>大喜びしました。

そのすばらしい<sup>よる</sup>夜、イエス様は<sup>さま</sup>生まれたのです！ マリヤは、かいはおけに  
<sup>はい</sup>入ったやわらかい<sup>うえ</sup>わらの上に<sup>さま</sup>イエス様を<sup>ねかせ</sup>ねかせました。

さて、<sup>そと おか</sup>外の<sup>うえ</sup>丘の上では、<sup>ひつじか</sup>羊飼いたちが<sup>ひつじ ばん</sup>羊の番を<sup>とき</sup>していました。その時です。  
とつぜん、<sup>てんし</sup>たくさんの<sup>そら</sup>天使が<sup>あらわ</sup>空に現れて、<sup>さま</sup>イエス様が<sup>う</sup>生まれたという  
<sup>し</sup>すばらしい知らせを<sup>つ</sup>告げました。

<sup>てんし</sup>天使たちが<sup>き</sup>消えてしまうと、<sup>ひつじか</sup>羊飼いたちは<sup>いそ</sup>急いで<sup>あか</sup>赤ちゃんの<sup>さま</sup>イエス様を  
<sup>で</sup>さがしに出かけました。そして<sup>さま</sup>イエス様を<sup>み</sup>見つけると、<sup>きもち</sup>うれしい気持ちで  
いっぱいになりました。

それからしばらくの<sup>とき</sup>時がたって、<sup>はかせ</sup>博士たちが<sup>さま</sup>イエス様を<sup>き</sup>さがしに<sup>き</sup>来ました。  
「わたしたちは、<sup>とくべつ</sup>特別な<sup>ほし</sup>星を<sup>み</sup>見つけました。そして、その<sup>ほし</sup>星が<sup>ほし</sup>わたしたちを  
<sup>みちび</sup>ここまで導いたのです。」と<sup>はかせ</sup>博士たちは<sup>い</sup>言いました。

<sup>はかせ</sup>博士たちは、<sup>さま</sup>イエス様のために<sup>おく</sup>すてきな<sup>もの</sup>贈り物を<sup>も</sup>持ってきてくれました。  
<sup>きん</sup>金と<sup>にゅうこう</sup>乳香と<sup>もつやく</sup>没薬です。

これが、<sup>ほんとう</sup>本当に<sup>さいしょ</sup>あった<sup>はなし</sup>最初の<sup>はなし</sup>クリスマスの<sup>はなし</sup>お話です。クリスマスは、  
<sup>かみさま</sup>神様が<sup>じぶん</sup>ご自分の<sup>こ</sup>子である<sup>さま</sup>イエス様を<sup>ちじょう</sup>地上に<sup>おく</sup>送ってくださった<sup>とき</sup>時に  
<sup>はじ</sup>始まったのです。